



clayence THE CLAYSPA METHOD

クレイSPA クイックカラー [使用説明書]

- ご使用の際は必ず最後までよく読んで正しくお使いください。
- この使用説明書は捨てずに保管してください。
- ヘアカラーはまれに重いアレルギー反応をおこすことがあります。
- ご使用の際は毎回必ず皮膚アレルギー試験(パッチテスト)を行ってください。
- 今までにヘアカラーでかぶれたことのある方は、絶対に使用しないでください。

- 幼児には使用しないでください。
- ブラシを髪に当てたまま泡を出さないでください。※直接髪に出すと薬液が目に入ったり、周囲に飛び散るおそれがあります。
- 次のような場合は、衣類、帽子、枕カバー等に色移りすることがありますのでご注意ください。
  - ・髪が濡れている時、(運動等で多量の汗をかいた時、雨に濡れた時、洗髪後等)
  - ・育毛剤、ヘアリキッド、ヘアフォーム等の髪用製品を多量に使用した時。
- 仕上がりの色は、元の髪色、白髪の量、放置時間、室内温度、髪質によりイメージと異なる場合があります。
- 元の髪色より明るく染めることはできません。
- 薬液が衣服、床、じゅうたん、壁等に付着すると落ちませんので、充分ご注意ください。
- 天然由来原料使用のため、色調・香りに多少の違いが生じる場合がありますが、品質には問題ありません。

## 使用上のご注意

### 1 次の方は使用しないでください

- ①今までに本品に限らずヘアカラーでかぶれたことのある方
- ②染毛中または直後に、じんま疹(かゆみ、発疹、発赤)あるいは気分の悪さ(息苦しさ、めまい等)を経験したことのある方
- ③皮膚アレルギー試験(パッチテスト)の結果、皮膚に異常を感じた方
- ④頭皮あるいは皮膚が過敏な状態になっている方(病中、病後の回復期、生理時、妊娠中等)
- ⑤頭、顔、首筋に、はれもの、傷、皮膚病がある方
- ⑥腎臓病、血液疾患等の既往症がある方
- ⑦体調不良の症状が持続する方(微熱、倦怠感、動悸、息切れ、紫斑、出血しやすい、月経等の出血が止まりにくい等)

### 2 使用前のご注意

- ①染毛の2日前(48時間前)には次の手順に従って毎回必ず皮膚アレルギー試験(パッチテスト)を行ってください。パッチテストは、ヘアカラーにかぶれる体質であるかどうかを調べるテストです。テスト部位の観察はテスト液塗布後30分位および48時間後の2回行います。過去に何回も異常なく染毛していた方でも、体質の変化によりかぶれるようになる場合もありますので、毎回必ず行ってください。
- ②頭髮以外には使用しないでください。本品は頭髮用の製品です。
- ③眉毛、まつ毛に使用しないでください。薬液が目に入るとおそれがあります。
- ④顔そり直後は染毛しないでください。皮膚が細かく傷ついているおそれがあり、刺激等を受けやすくなります。
- ⑤染毛の前後1週間はパーマントウェーブ・縮毛矯正をかけないでください。髪を傷めたり、色落ちしたりすることがあります。

### 3 使用時のご注意

- ①換気のよい場所で使用してください。
- ②必ず付属の手袋を着用してください。
- ③薬液は使用直前に吐出し、直ちに使用してください。
- ④染毛中に入浴したり、染める前に髪を濡らしたりしないでください。汗やしずく等で薬液が目に入るとおそれがあります。
- ⑤薬液が顔、首筋等に付かないようにしてください。薬液が付いてしまった場合は直ちに水で洗い流してください。
- ⑥薬液や洗髪時の洗い液が目に入らないようにしてください。目に入ると激しい痛みを生じたり、場合によっては目が損傷(角膜の炎症等)を受けたりすることがあります。万が一、目に入った時は絶対にこすらないで、直ちに水又はぬるま湯で15分以上よく洗い流し、すぐに眼科医の診療を受けてください。
- ⑦染毛中に発疹、発赤、はれ、かゆみ、強い刺激等の皮膚の異常やじんま疹、息苦しさ、めまい等の症状が現れた場合には、直ちに薬液をよく洗い流し、すぐに医師の診療を受けてください。
- ⑧染毛後に何らかの異常を感じた場合には、必ず医師の診療を受けてください。

### 4 取扱い上のご注意

- ①吐出した薬液は効果が無くなります。必ず洗い流して捨ててください。
- ②吐出した薬液を別の容器に入れて保存しないでください。ガスが発生して容器が破裂するおそれがあります。

### 5 保管上のご注意

- ①幼児の手の届かない所に保管してください。誤って飲んだり食べたりすると危険です。
- ②高温や直射日光を避けて保管してください。浴室内での保管は避けてください。

### 6 その他の注意事項

- 本品は高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ってください。
- ①炎や火気の近くで使用しないでください。
  - ②火気を使用している室内で大量に使用しないでください。
  - ③高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所や火気等の近く等温度が40度以上になる所に置かないでください。
  - ④火の中に入れてください。
  - ⑤使い切ったら捨ててください。
  - ⑥捨てる時は、火気のない屋外で噴射音が消えるまでボタンを押し、ガスを抜いてください。
  - ⑦公衆浴場等でのご使用は、ご遠慮ください。

## 皮膚アレルギー試験(パッチテスト)に必要なもの

### 【箱の中に入っているもの】

本品(ブラシ付) 手袋付 使用説明書



### 【ご用意いただくもの】

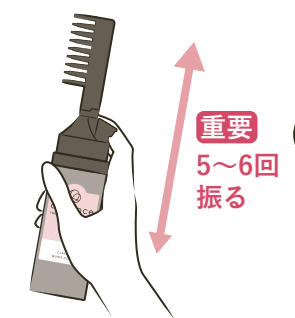
ティッシュペーパー 綿棒

染める48時間前には必ず行ってください

## 皮膚アレルギー試験(パッチテスト)の手順

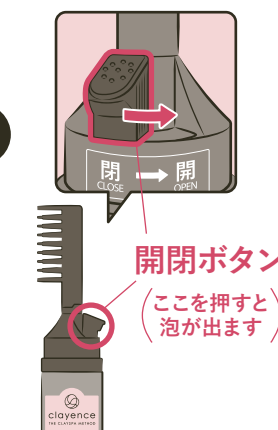
### 1 テスト液を準備します

容器を上下に5~6回よく振ります。



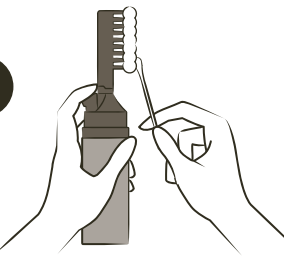
重要 5~6回振る

ブラシの開閉ボタンを右にスライドさせ「開」にします。



開閉ボタン (ここを押すと泡が出ます)

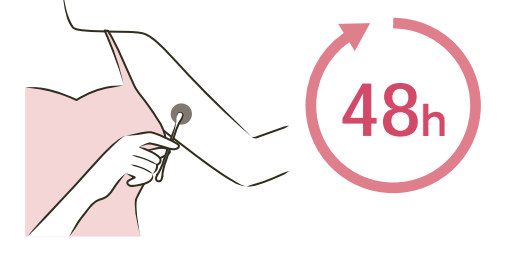
ブラシを立てた状態でボタンを押して、テスト液を出し、綿棒に少量をとりま。



※テスト液が飛び散って床や衣服を汚さないようにご注意ください。

### 2 腕の内側に塗って48時間放置します

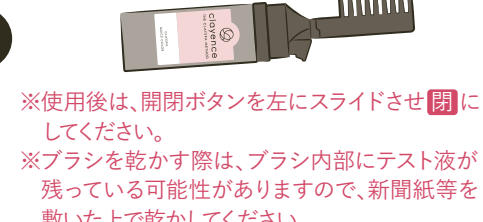
テスト液を腕の内側に10円硬貨大にうすく塗り、自然乾燥させます。 ※塗った部分が30分位しても乾かない場合は、ティッシュペーパー等で軽く拭き取ってください。



48h

そのまま触れずに48時間放置します。 ※必ず時間を守ってください。 ※テスト部分を絆創膏等で覆わないでください。

テスト後、テスト液が付着したブラシはそのまま水できれいに洗い、ティッシュペーパー等で拭いた後、乾かしてください。

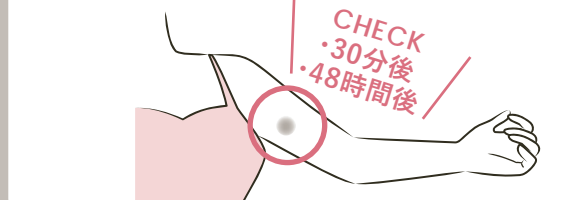


※使用後は、開閉ボタンを左にスライドさせ「閉」にしてください。 ※ブラシを乾かす際は、ブラシ内部にテスト液が残っている可能性がありますので、新聞紙等を敷いた上で乾かしてください。 ※パッチテスト中は、なるべく入浴しないでください。 やむをえず入浴する場合は、テスト部分を濡らしたり擦ったりしないように注意してください。

### 3 30分後と48時間後の2回、テスト部分を観察します

●テスト部分に発疹、発赤、かゆみ、水疱、刺激等、皮膚の異常があった場合には、手等で擦らないで直ちに洗い落とし、ヘアカラーはしないでください。

●途中、48時間以前であっても、同様の皮膚異常を感じた場合には、直ちにテストを中止し、テスト部分を洗い落とし、ヘアカラーはしないでください。



CHECK 30分後・48時間後

48時間経過後、異常がなければすぐにヘアカラーをしてください



※万が一異常があった場合は皮膚科医の診察を受けてください。

※日を置くと体質が変わる場合がありますので、パッチテスト後すみやかにヘアカラーをしてください。 ※パッチテストの汚れが残っても、通常の入浴によって、自然に落ちます。

## ヘアカラーによるアレルギーのリスクについて

ヘアカラーによる「かぶれ」は、頭・髪が生え際・顔・首筋等に、かゆみ・はれ・赤み・ブツブツ等の症状が出ることをいい、かゆみしか感じないこともあります。かぶれと気づかず、又はかぶれの症状が軽いため使用を繰り返したり、症状が治まった後に再使用したりすると、次第に症状が重くなり、まれに「アナフィラキシー」という重篤なアレルギー反応(全身じんま疹・呼吸困難など)等が突然起こることがあります。このようなかぶれの症状を経験された方は、絶対に使用しないでください。



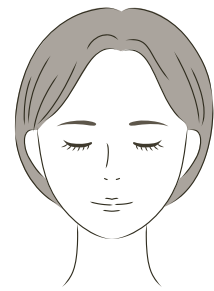
必ず表面をお読みください。

## ご使用方法

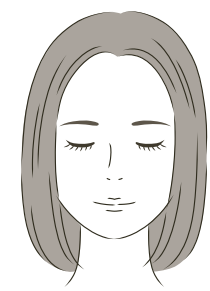
### [ 1回の使用目安量 ]

※1プッシュ(1秒)ボタンを押すごとに薬液が約2~3g出ます。

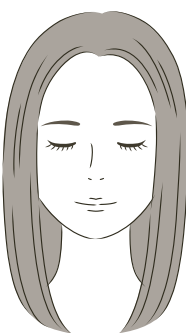
ショートヘア  
約20プッシュ



ミディアムヘア  
約25プッシュ



ロングヘア  
約30プッシュ



部分使用(リタッチ)  
適量



※白髪の量により使用量は異なります。  
※染まりが悪いと感じたら量を増やしてください。  
※缶内に残った薬液は次回も使用できます。

## 使用前のご準備

### 必要なもののご準備

#### ご用意いただくもの



#### 箱の中に入っているもの



### ① シャンプーは染毛の前日までに済ませてください。

- ・髪の汚れがひどい時、整髪料を多く使用している時、金属粉等が髪に付着している時は染まりが悪くなります。
- ・染毛当日に洗髪する場合、頭皮を爪等で傷つけないよう丁寧に洗い、髪をよく乾かしてください。(髪が濡れていると、薬液を含んだしずくが垂れて目に入ったり、染まりが悪くなる場合があります。)

### ② 染毛前の身支度をします。

- ・汚れてもかまわない前あきの衣服に着替え、首にケープもしくはタオルをかけます。(液垂れの可能性があるため、汚れてもかまわないタオルをお使いください。)
- ・床が汚れないように新聞紙等の敷物を敷きます。(衣服や床等に薬液が付くと落ちません。)
- ・皮膚に薬液が付いても落ちやすくするため、耳や髪の生え際に油性のクリームを塗ります。(油性のクリームが髪につくと染まりが悪くなりますのでご注意ください。)
- ・メガネ、イヤリング、ピアス、ネックレス、時計、指輪等のアクセサリーは外してください。

油性クリーム  
(皮膚に薬液が付いても  
落ちやすくするため)

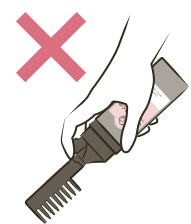


## 泡を出す時のご注意

使用する前に、容器を上下に5~6回よく振ってお使いください。



容器を横向きや逆さまにして使用しないでください。ガスだけ出てしまい薬液を最後まで使用できなくなったり、周囲に飛び散るおそれがあります。



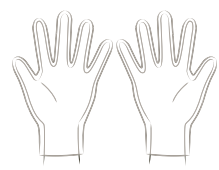
ブラシを髪に当てたまま泡を出さないでください。薬液が目に入ったり、周囲に飛び散るおそれがあります。

## 次回以降の使用のために

- 次回の全体染めや伸びてきた髪のリタッチで本品を使用する場合は、前回の使用から約3週間~1ヵ月の間隔を空けてご使用ください。
- リタッチで使用する場合は、白髪の気になる部分に適量をご使用ください。(手順は全体染めと同様)
- 本品と付属品の保管
  - ・薬液が残った場合は、容器にブラシが付いたまま水できれいに洗い、ティッシュペーパー等で拭いた後、乾かしてください。
  - ・本品を乾かす際は、ブラシ内部に薬液が残っている可能性がありますので、新聞紙等を敷いた、高温や直射日光を避けた場所でよく乾かしてください。
  - ・本品を保管する際は、高温や直射日光を避けて保管してください。浴室での保管は避けてください。
  - ・手袋は使用后洗浄し、乾かしてから、埃等が付きにくい場所で保管してください。
- 2回目以降の使用の際、最初に出てくる薬液が変色している場合がありますが、染め上がりには影響はありません。

## 1 容器を準備します。

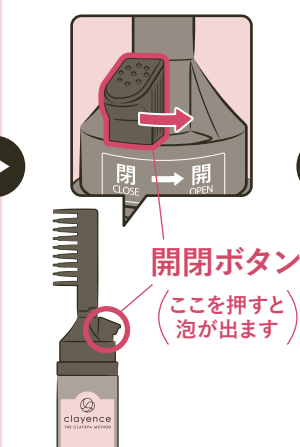
使用説明書に貼られた手袋をつけてください。



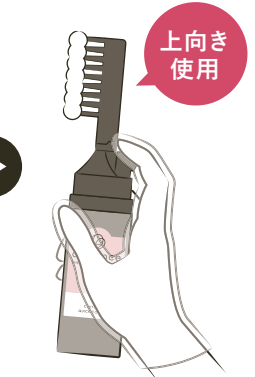
容器を上下に5~6回よく振ってください。



ブラシの開閉ボタンを右にスライドさせ開にします。



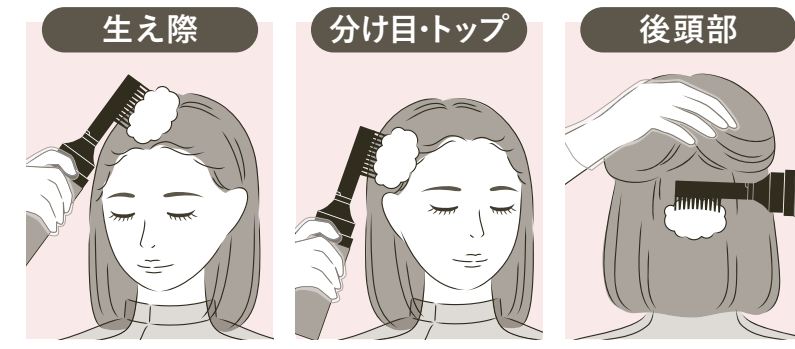
ブラシを立てた状態でボタンを押してください。



※横や逆さの状態で使用すると、薬液が使い切れなかったり、飛び散るおそれがあります。

## 2 乾いた髪に塗布し、放置します。

ブラシから泡を適量出し、乾いた髪に塗布します。  
白髪部分を中心に髪をとかすように塗布し髪全体にムラなくしっかりとなじませます。



※薬液を出す時や塗布する時は飛び散りにご注意ください。  
※ブラシを髪に当てたまま泡を出さないでください。  
※薬液の残りが少なくなると飛び散りやすくなるためご注意ください。  
※泡が垂れそうになった場合は、髪によく揉み込んでください。垂れると目に入るとおそれがあります。

空気と反応しやすいうように方向を変えてとかすのがポイント

5~15分ほど放置します。  
染まりにくい場合は放置時間をさらに長くしてください。(最大放置時間15分)



※薬液を塗った前髪が垂れて目に入らないよう充分ご注意ください。  
※使用後は、開閉ボタンを左にスライドさせ閉にしてください。

## 3 洗い流します。

ヘアカラーの色が出なくなるまでシャワーでよく洗い流します。  
その後、シャンプーやトリートメントで仕上げ、よく乾かしてください。



※洗い液が目に入らないように充分ご注意ください。  
※洗い液が壁や浴槽等に付くと汚れが落ちない場合がありますので充分ご注意ください。付いた場合はすぐに洗い流してください。

手袋はここからはがしてください

お問い合わせ先

プレミアンエイジング株式会社

☎ 0120-557-020